

たそがれ、夜

中川俊広
バリトンリサイタル

ピアノ 松山優香

シューベルト「夜と夢」
シューマン「私の美しい星よ」
シュトラウス「夜」
ブラームス「四つの厳粛な歌」
木下牧子「夕顔」
レーヴェ「さすらい人の夜の歌」
バーバー「ノクターン」
ヴォルフ「豎琴弾き」
...他

2017年7月11日(火) 19:00 開演 / 18:30 開場
東京オペラシティ・リサイタルホール 全席自由 3,000円

後援・マネジメント:  公益財団法人 東京二期会

チケット取扱い: 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 / 東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999
問い合わせ・チケット取扱い: 二期会チケットセンター 03-3796-1831



中川俊広 Toshihiro NAKAGAWA ・バリトン

特にロマン派ドイツ歌曲において、音楽構造の知的把握とテキストの深い読み込みによる情感表現とのバランスを身上とするリリック・バリトン。関西での演奏活動期、休止期を経て2012年からオペラ出演も再開。

オペレッタでは、J. シュトラウス「こうもり」のファルケ、レハール「メリー・ウィドー」のダニロ、オッフェンバック「天国と地獄」のジュピター。

オペラでは、モーツァルト「フィガロの結婚」の伯爵、ビゼー「カルメン」のエスカミーリョ、ヴェルディ「椿姫」のジェルモン、ジヨルダノ「アンドレア・シェニエ」のジェラルド他に出演。

コンサートではフォーレ「レクイエム」やベートーヴェン「交響曲第9番」のバリトン・ソロの他、メシアン「アッシジの聖フランシスコ」の抜粋版日本初演に修道僧ルフィーノ、ストラヴィンスキー「レクイエム・カンティクルス」の日本初演にリベラ・メ四重唱で出演。

その他、現代曲の初演や演劇との融合プロジェクト等にも参加。声楽を川下登氏に師事。ブルーノ・ダル・モンテ氏にイタリア・オペラを、高折績氏にドイツ語歌唱の指導を受ける。

愛媛県出身。二期会会員。

©YOSHINOBU FUKAYA/aura.Y2

松山優香 Yuka MATSUYAMA ・ピアノ

ドイツ国立カールスルーエ音楽大学大学院首席修了。

「デュオの為のリート」におけるピアノ奏法をハルトムート・ヘル、白井光子両氏のもとで学ぶ。その後ベルリンに在住。ソロ、室内楽の他主に歌手とのデュオを中心に、国内はもとよりヨーロッパ各地で活発な演奏活動を展開、各新聞紙上においても高い評価を受けた。リート・ピアニストとして、日本を代表する優れた歌手と共演を重ねる他、NHK-FM放送、ラ・フォルジュルネ、仙台クラシックフェスティバル等にも度々出演。ドイツ人バリトン歌手ウルリッヒ・ヴァント氏とは、長年に亘りリート・デュオを組み、定期的に演奏活動を行う他、エレナ・オブラスツォワ女史、シュテファン・ゲンツ氏等、世界的著名歌手との共演も多い。又是迄にエリザベート・シュヴァルトツコフ、ジェラルド・スゼー、ローラント・ヘルマン各氏の助手も務めている。

SBC音楽祭特別伴奏者賞受賞、ミュンヘン国際音楽コンクール公式伴奏者。

イタリア/セニガリア国際ピアノコンクール審査員。

近年ではドイツ/ベルリン本拠地にて、ベルリンフィルメンバーと共演、好評を博した。日独交流150周年記念演奏会公式招聘アーティスト。

これまでにピアノを手塚敏子、日高正枝、ゲルハルト・ベルゲ、ヤン・ホラーク、ハリーナ=チェルニー・ステファンスカの各氏に師事。

洗足学園音楽大学講師。

